

2022年8月24日

各位

株式会社北洋銀行

株式会社キタジマ様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、株式会社キタジマ様(北海道函館市、代表取締役 北島 孝雄様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	株式会社 キタジマ
所在地	函館市西桔梗町855-1
代表者	代表取締役 北島 孝雄
業種	製造業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



株式会社 キタジマ SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年8月24日
株式会社 キタジマ
代表取締役 北島 孝雄

SDGsの達成に向けた取組

安心・安全な給食をお届け

函館市内および近郊の小中学校に給食を提供する企業として、「安心」と「安全」を第一に、衛生面、品質面に対する取り組みを徹底して、子どもたちの毎日の笑顔に貢献して参ります。

【具体的な取り組み】

- ・HACCP方式認定工場の給食センター
- ・コンプライアンスに関する相談窓口設置
- ・異物混入対策への取組
- ・BCP(事業継続計画)対策への取組、非常用電源の設置
- ・積極的なコミュニケーションによる事故等の未然防止



会社と人との協働

多様な従業員が働きやすく、一人ひとりが最大限に力を発揮し、活躍できるような職場環境づくりを行って参ります。女性の活躍推進や、全従業員の各ライフステージに寄り添った会社で在り続けて参ります。

【具体的な取り組み】

- ・定期的な健康診断の実施
- ・年齢、性別に関係ない人材登用
- ・産休育休取得の推奨
- ・子育て等の多様な働き方に対応する勤務体系
- ・働き方改革に対応した同一労働、同一賃金の取組



地球環境へ私たちができること

当社は食品製造業者として、フードロスを含む廃棄物の削減と、省エネ等による温室効果ガスの削減に努め、循環型社会及び脱炭素社会に向けて貢献して参ります。

【具体的な取り組み】

- ・3Rの推進(再生紙のペーパータオル使用 等)
- ・給食廃棄量削減のため、自治体との連携による食育推進
- ・電子化によるペーパーレス推進
- ・残食削減5か年計画策定への取組
- ・工場内の省電力活動の徹底
- ・CO2削減のため工場ボイラーを重油からガスへ切替



地域貢献による持続可能な社会の創造

キタジマグループ拠点である木古内町の行事への積極的な参加、また、自治体と連携した地域食材使用等による食育を推進するなど、様々なステークホルダーと『愛着のある給食』を通して、地域の魅力・賑わい創出に貢献して参ります。

【具体的な取り組み】

- ・子ども食堂フードバンク支援事業への協力
- ・工場周辺企業と協力し清掃活動
- ・災害時に炊き出し実施
- ・木古内町道の駅のイベントへの参加
- ・自治体と連携したイベント開催への協業



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

